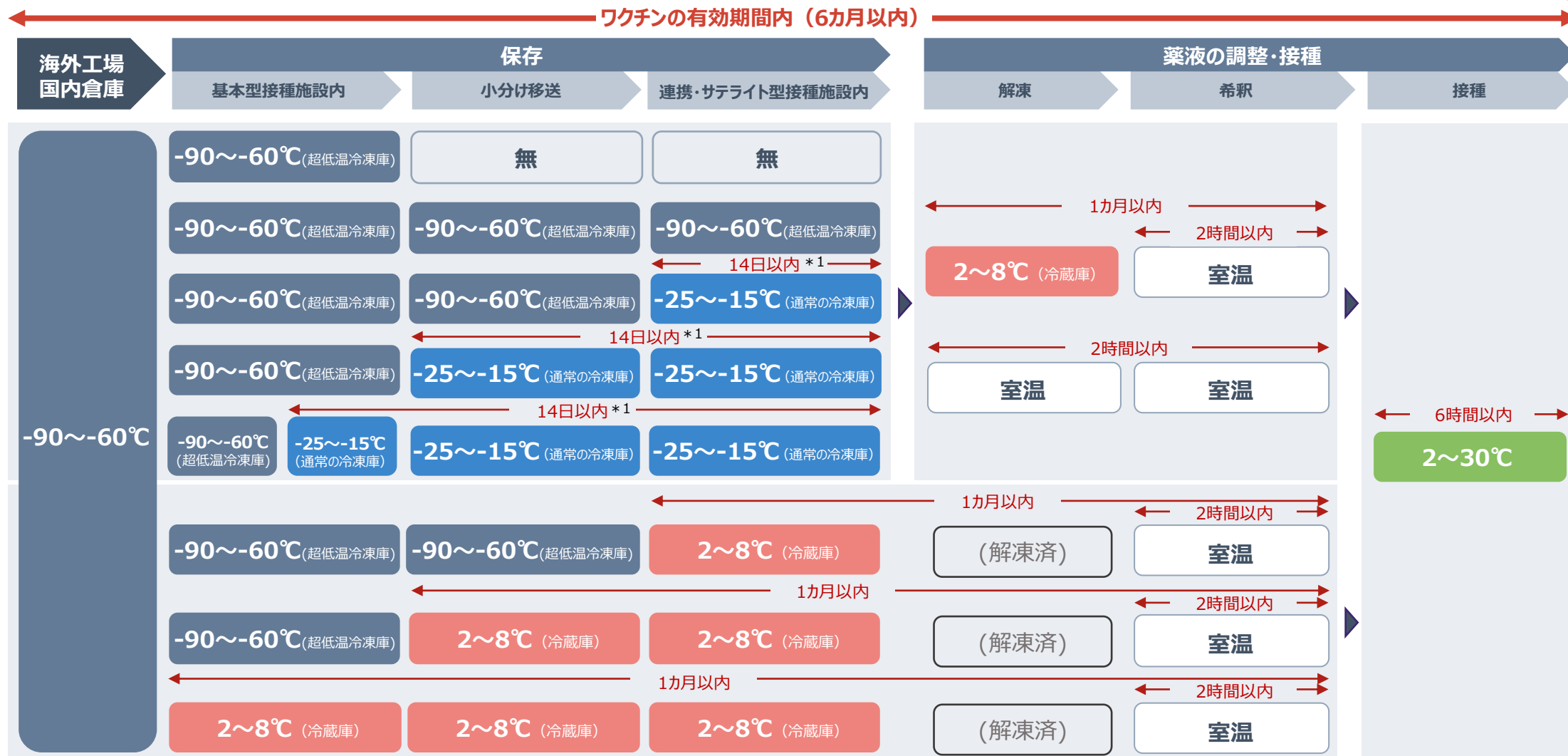


3. ワクチンの取り扱い

～ ご参考：ワクチンの流通における保存温度・期限（OKパターンの例）～

OK
パターン
(接種可能)

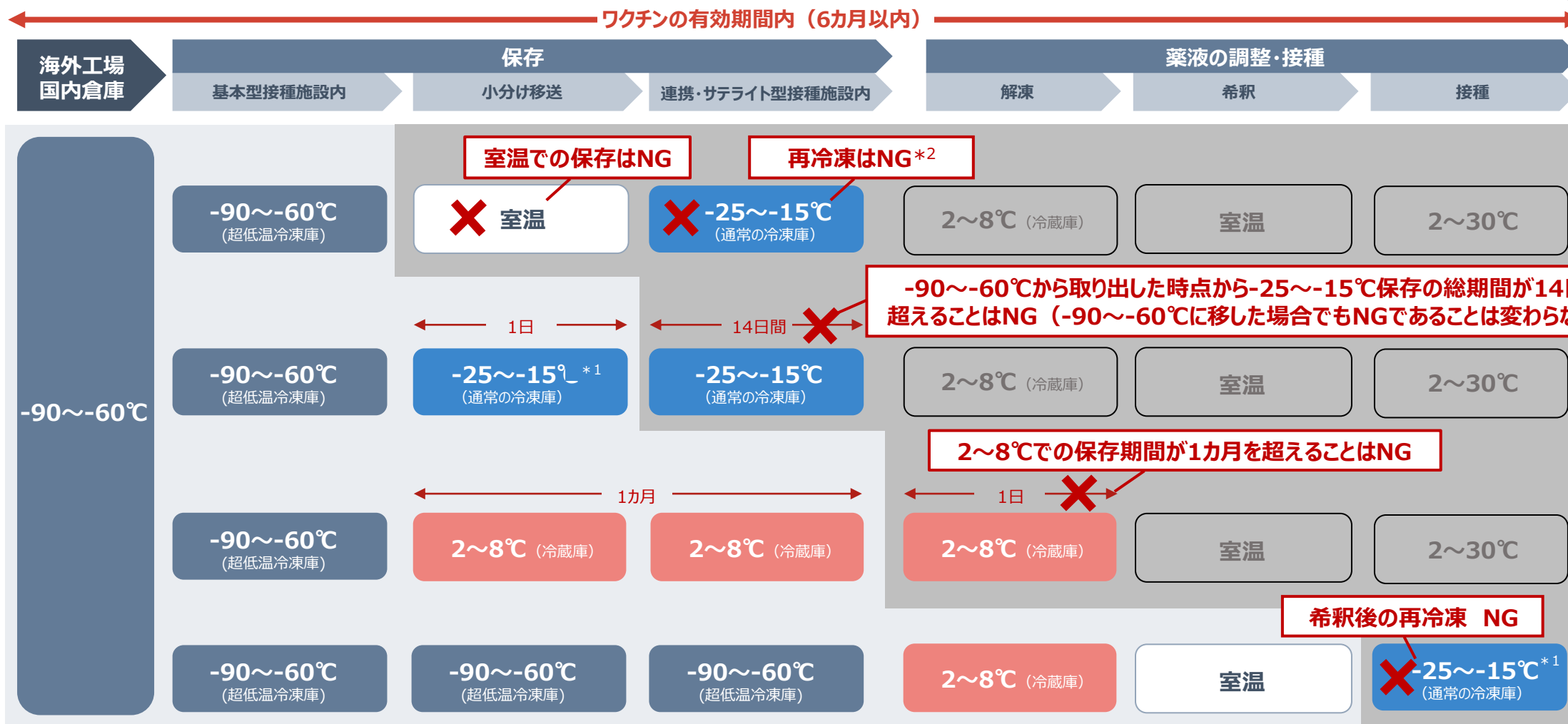


*1: -25~-15℃での保存期間（最長14日間）は、-90~-60℃（超低温冷凍庫または配送箱）から出した日時からの総保存期間です。
基本型接種施設より本剤の提供を受けた接種施設は、必ず、基本型接種施設にて-90~-60℃（超低温冷凍庫または配送箱）から出した日時および移送時の保存温度を確認ください

3. ワクチンの取り扱い

～ ご参考：ワクチンの流通における保存温度・期限（NGパターンの例）～

NGパターン（接種不可）



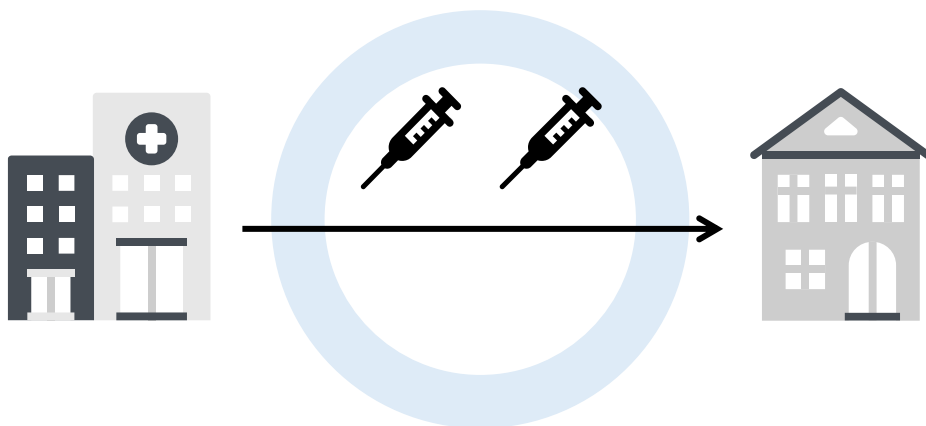
*1: -25~-15℃での保存期間（最長14日間）は、-90~-60℃（超低温冷凍庫または配送箱）から出した日時からの総保存期間です。

基本型接種施設より本剤の提供を受けた接種施設は、必ず、基本型接種施設にて-90~-60℃（超低温冷凍庫または配送箱）から出した日時および移送時の保存温度を確認ください

*2: 解凍後、室温の温度帯もしくは冷蔵温度帯（2~8℃）のワクチンを、再冷凍しないでください

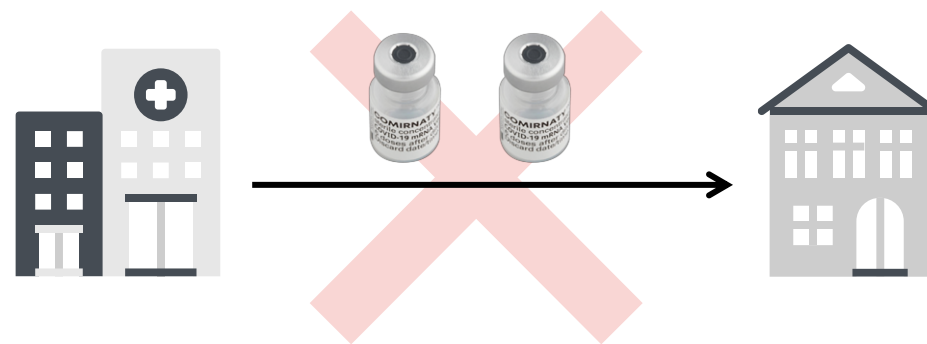
3. ワクチンの取り扱い ～ ご参考：往診時のワクチンの運搬方法 ～

往診の際など、希釈した状態でワクチンを
運ぶ必要がある場合は、
接種用の針・シリンジへ充填した状態で運んでください



針・シリンジに充填した状態で運ぶ

ワクチンの接種は希釈してから6時間以内に
実施してください



希釈後にバイアルにいれたまま運ぶ